

算数オンライン塾 9月13日の問題 解説

(1) 13秒後には $4 \times 13 = 52\text{cm}$ 移動します。

2番目の正方形に移動するまで 24cm

3番目の正方形に移動するまで 22cm

残りは 6cm ですから、AOを底辺としたとき、高さは $22 + 20 + 6 = 48\text{cm}$ なので

$$22 \times 48 \div 2 = 528$$

(答え) 528cm^2

$$(2) 1285 \times 2 \div 22 = 116 \frac{9}{11}$$

22、20、18、16、14、12、10で 112cm ですから、 8cm の正方形の辺上を動いています。

(答え) 8cm

(3)

$990 \times 2 \div 22 = 90\text{cm}$ ですから、

22、20、18、16、14までです。この間に 2cm が4回含まれるので、合計 98cm 動き、その後たてに 2cm 動いているときですから、 $98 \div 4 = 24.5$ 秒後から $100 \div 4 = 25$ 秒後までです。

(答え) 24.5秒後から 25秒後